



普及センター だより

転作田で、 大規模大豆栽培

いま期待の国産大豆

大規模栽培はじまる

大豆の需給状況

大豆は、豆腐、味噌、納豆の原料になるほか、煮豆としても使われていて、日本型食生活に欠かせない食材といえます。

わが国での消費量は年間500万トンで、その8割近くが大豆油の原料になり、100万トンが食品用に使われています。

遺伝子組み換えや残留農薬の心配から、消費者からは国産大豆を原料とした豆腐や味噌を食べたいとの声が高まっています。ところが、国内で生産される大豆はわずかに15万トン（自給率3%）に不足しています。



横芝町北清水地区では、昨年から水田転作での大豆栽培に取り組んできました。栽培面積は6.8ha。

7月の上旬に種まきをし、12月の上旬に収穫を終えました。

初めての取り組みであったことや、種まき直後の台風による大雨など、生産者の方々は大変な苦労をされました。その甲斐あって、千葉県の単位面積当たり平均収量を大きく上回る成果を上げています。

生産者は、「麦と大豆の生産で、水稲以上の収入をあげよう」「山武郡市の消費者のみなさんに、地場産の大豆を使っていたきたい」と話しています。

今年も、栽培面積を20ha以上に増やし、更に本格的な生産に取り組む計画です。

地域内で生産された「安全で良質な大豆」大いに活用したいものです。

横芝タクシー職員

- 田鍋 正則(栗山)
- 伊藤 雄二(栗山)
- 福島 義郎(東金市)

感謝状が 贈られました

去る10月26日、横芝東町地区に発生した建物火災の際に、早期発見と適切な初期消化活動の功績により、八日市場市外三町消防組合消防長から、感謝状が贈られました。

—敬称略—

横芝タクシー職員

年金は未来のあなたへプレゼント

日本は世界一の長寿国 平均寿命 男77.1歳 女83.9歳

20歳からスタート国民年金

成人を迎えられたみなさん、おめでとうございます。

私たちは今、世界一長生きできる国に住んでいます。これはすばらしいことです。みなさんは20歳を迎えると、成人として多くの権利が認められますが、また同時に義務を科せられます。国民年金に加入することもその一つです。

「40年もさきのことなんて」とあなたは思うでしょうが、若いあなたも、必ず老年を迎える日がきます。

20歳から60歳になるまでのすべての人は、国民年金制度の一つに加入しなければならず、厚生年金・共済組合に加入していない学生や農業、自営業などの人たちは、国民年金に加入しなければなりません。

「20歳になったあなた」国民年金に加入して大人の仲間入りをしましょう。

